

平成31年4月26日
四国電力株式会社

組織整備について

当社は、事業運営体制の更なる強化および徹底した事業効率の向上の観点から、本年6月26日付で、以下のとおり、組織整備を実施することといたしました。

1. 新規事業部および事業開発室の設置

国内外において、新たな収益源となる事業の発掘・強化に向けた取り組みを加速させる観点から、

- ・事業企画部を、新規事業の企画・開発などに特化した「新規事業部」に改組するとともに、
- ・新規事業部、国際事業部、新技術活用プロジェクトチーム^{*}を総合企画室から分離し、これらの組織を統括する「事業開発室」を新たに設置します。

〔^{*} I o TやA Iなど社会・経済活動や電力需給構造に大きな影響を与える新技術を活用して新たなビジネスモデルを開拓するプロジェクトチーム〕

2. 需給運用部の総合企画室への移管

市場取引の拡大や新市場の整備等の環境変化に的確に対応し、戦略的に需給運用業務を推進する観点から、需給運用部を総合企画室に配置します。

3. 環境部と立地部の統合

環境保全対策や環境アセスメントなどの環境施策をより効率的かつ効果的に推進していく観点から、環境部と立地部を統合し、「立地環境部」を新たに設置します。

なお、統合にあたって、現在、環境部が所管している温暖化対策に係る機能は、業務の関連性が高い経営企画部に移管します。

4. 秘書部の総務部への統合

業務効率をさらに高めていく観点から、秘書部を総務部に統合します。

以上

(別紙) 整備後の主な組織の図

整備後の主な組織の図

(整備前)

(整備後)

